

# 【会議録】

会議名	第1回港区立港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会
開催日時	令和5年2月9日（木）午前10時から午前11時まで
開催場所	Teamsによるオンライン会議
出席者	出席者 5名 岡本委員長、師岡委員、大淵委員、長谷川委員、鈴木委員 欠席者 なし
事務局	芝浦港南地区総合支所管理課長 増田 芝浦港南地区総合支所管理課施設運営担当係長 石井
会議次第	1 開会 2 選考委員会の運営について 3 委員委嘱 4 委員紹介 5 委員長選出 6 議題審議 議題1 公募要項（案）について 議題2 第一次及び第二次審査基準（案）について 7 今後のスケジュールについて 8 閉会
配付資料	【配付資料】 資料1 港区立港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会設置要綱 資料2 港区立港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会委員名簿 資料3 港区立港南いきいきプラザ指定管理者公募要項(案) 資料4 選考の進め方（審査フロー図）（案） 資料5 港区立港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考 第一次審査選考基準・採点表(案) 資料6 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）方法について(案) 資料7 港区立港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考 第二次審査選考基準・採点表(案) 資料8 港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考スケジュール(予定) 参考資料1 港区立港南いきいきプラザ利用案内(パンフレット) 参考資料2 港区立いきいきプラザ等施設案内(冊子)

会議の結果及び主要な発言

(発言者)	
芝浦港南地区総合支所長	<p>1 開会 (開会の挨拶)</p> <p>2 選考委員会の運営について</p> <p>3 委員委嘱</p> <p>4 委員紹介 (各委員から自己紹介)</p> <p>5 委員長選出</p>
事務局 B委員	<p>資料1の第5条2項の規定により、委員長は委員の互選により選出します。 前回の指定管理者の選考の際に委員長をお務めいただき、この分野の大変すぐれた業績を残されておられます、岡本委員を委員長に推薦します。</p>
全委員 事務局	<p>(異議なし)</p> <p>資料1の第5条3項の規定により、副委員長は芝浦港南地区総合支所長にお願いします。</p>
	<p>6 議題審議</p> <p>議題1 公募要項(案)について</p> <p>議題2 第一次及び第二次審査基準(案)について</p> <p>【議題1と議題2は関連する事項のため一括審議】</p> <p>・事務局から配布資料について説明</p>
委員長 A委員	<p>質問等ありますか。</p> <p>公募要項において、指定管理料の額は提案のあった経費を上限とするとありますが、物価の上昇等により当初提案額より上がることも考えられますが、その場合において区と協議することは可能でしょうか。</p>
事務局	<p>電気料金の高騰など、経済の情勢が変わった場合、必要に応じて協議をさせていただきますというところで考えています。</p>
A委員	<p>第二次審査について、資料6のプレゼンテーション時間については「10分程度」ではなく「10分以内」に修正した方がよろしいと思います。</p>
事務局	<p>プレゼンテーションは10分以内ということで、しっかり区切らせていただきます。また、公募要項に記載していますが、二次審査でのプレゼンテーションに際しては、提案の内容の範囲の中で、プレゼンテーション用資料を作成いただき、説明いただく予定です。また、プレゼンテーションの際には、事務局にて、残り時間を示しながら進めたいと思います。</p>

A委員	ヒアリング出席者について、4名以内という以外には規定は設けないのでしょうか。施設長の参加を必須とするといった要件は設けない予定ですか。
事務局	資料3公募要項(案)24ページのとおり、指定候補者の選考ウにて、第二次審査は施設長予定者に対応いただくよう記載しています。
C委員	パンフレット等を拝見しますと、ゆとりーむにはプールやお風呂があり、衛生面など十分な管理が必要だと思いますが、施設としては新しい施設なのでしょうか。
事務局	港南いきいきプラザの指定管理者の指定は平成21年度からしており、それ程新しい建物ではございません。他のいきいきプラザとの差としてはアクアルームがあることであり、アクアルームをできる限り有効に活用する提案を望んでいます。
B委員	更衣室については着替えの際に転倒などの事故が想定されることから、更衣室における補助も大事だと思うため、内装の写真について審査までにご用意ください。また採点時間が5分とのことですが若干短いと思いますがどのようにお考えでしょうか。
事務局	更衣室の写真については審査までに用意いたします。採点時間については、前回のいきいきプラザの公募と同じ時間に設定にしていることから、事務局としては適当な時間配分と考えています。
B委員	130万円以下の工事は指定管理者が実施するという一方で、ある程度古い施設となりますが、最近の施設における修繕の状況はいかがでしょうか。
事務局	指定管理者が実施した修繕の実績については、公募要項資料5のとおりで、日常管理の中で必要な工事を行っています。近年、大規模工事の実績はなく、今後も建物全体に及ぶ大規模工事は予定しておりません。
A委員	空調の修繕、照明の取り換え、ろ過機の交換等を適宜実施しているとのことですが現在の指定管理者が実施しているということでしょうか。
事務局	その通りです。
委員長	公募要項は修正なしということですので、第一次及び第二次審査の方法については決定でよろしいでしょうか。
全委員	(異議なし)
事務局	確認事項として、第一次及び第二次審査における選考目安としての最低合格ラインについては、それぞれの満点の60%ということよろしいでしょうか。また、応募事業者が1者だった場合も審査を実施し、最低合格ラインの60%以上であれば選考とするということよろしいでしょうか。
A委員	例えば応募が2者だった場合、A事業者が58%で、B事業者が65%というケースが想定されますが、その場合はB事業者のみ第二次審査を実施するのか、あるいは2者とも二次審査を実施するのかについて事務局はどうお考えでしょうか。
事務局	60%を区切りとする予定ですが、前後何%までを二次審査の対象とするかについては、委員会において決定していただきたいと考えています。
委員長	目安としての6割ということ委員の皆様よろしいでしょうか。
全委員	(異議なし)
	7 今後のスケジュールについて (事務局から配布資料について説明)

<p>委員長 全委員 委員長</p>	<p>委員の方からご質問ありますか。 (なし) いきいきプラザは特殊な施設であり、現行の指定管理者のみ応募があり、なかなか他の事業者が応募しにくい状況にあるかと思えます。複数者が応募できるよう、事務局は問合せへの対応や広報などに力を入れていただくようお願いします。</p> <p>8 閉会 (閉会の挨拶)</p>
----------------------------	--

※委員長における質疑や講評等に関する発言について、「委員」として表記しています。

# 【会議録】

会 議 名	第2回港区立港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	令和5年6月27日（火）午後6時から午後6時45分まで
開 催 場 所	Teamsによるオンライン会議
出 席 者	出席者 5名 岡本委員長、師岡委員、大淵委員、上村委員、白石委員 欠席者 なし
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 金田 芝浦港南地区総合支所管理課施設運営担当係長 北野
会 議 次 第	1 開会 2 財務状況等分析結果について 3 議題 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 議題2 第二次審査について 審査（プレゼンテーション・ヒアリング）の方法について 4 今後のスケジュールについて 5 閉会
配 付 資 料	【配付資料】 資料1 財務状況等分析報告書 資料2 資金計画分析報告書 資料3 第一次審査(書類審査) 採点集計表 資料4 第二次審査表 資料5 第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)の方法について 資料6 第1回港区立港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会会議録

会議の結果及び主要な発言

(発言者)

1 開会

2 財務状況等分析結果について

・公認会計士から財務状況及び資金計画分析結果について以下を報告

【財務状況分析（可・不可評価）】事業者A-1 可

事業者A-2 可

【資金計画分析（A～E評価）】 事業者A A

A委員

今回の提案は代表団体と構成団体があり、イメージとしては代表団体の方が構成団体よりも規模が大きいものと思いますが、今回の提案では代表団体よりも構成団体の方が、規模が大きいのですが問題ないでしょうか。

公認会計士

今回は事業規模の観点で分析をしており、確かに構成団体の方が規模が大きいのですが、代表団体について、他4つの項目で経営の短期的かつ長期的な安全性を分析したところ、全く問題がないことから、代表団体としてふさわしいと考えています。

3 議題

議題1 第一次審査通過事業者の決定について

・事務局から第一次審査集計結果について説明

(集計結果 事業者A 912点)

委員長

それでは、第一次審査について審議します。各委員から講評をお願いします。

B委員

6③自主事業計画については、他の施設等と比較すると金額が若干高めかと思いましたが、あとはおおむね良好と評価し、4点または5点と評価しました。資金収支などについては、適当な規模だと考えます。

5の地域の拠点としての計画性について、②高齢者のいきがづくり、学びの場の提供については、高齢者自身の社会貢献やいきがづくりにつながるような観点もあつたら良いと思いましたが、③介護予防、健康づくりの場の提供については、健康体力づくりというところでの介護予防のトレーニングが多い印象ですが、グループでのチームワークを取り入れたスポーツ活動等レクリエーション的な要素があるとよりよいのではと思いましたが、⑤ふれあい、コミュニティ活動の場の提供については、多世代の交流や地域の貢献活動、地域と関わるような活動などが提案にあるとよかったです。⑥地域共生社会に向けた取組については、地域活動への関わりを模索する計画がほしかったです。⑧喫茶事業については、地域住民を巻き込んだサロンとしての役割や色々な人たちの交流が盛んになるような工夫があるとよかったです。また、6①施設の利用率向上を図るための新たな事業については、地域との関わりの記載がほしかったです。

C委員	喫茶事業の日替わりランチの提案については、450円と低価格ですがコスト的に可能かということと、利用者が驚くような要素があってもよいかと思います。5点を付けたところはありませんが、全体としてしっかりした運営ができる事業者だと判断しています。
E委員	全体の6割を超えた点数をつけました。 特に4②職員の確保・育成に対する考え方については、経験豊富かつ専門的知識・資格を有する職員の配置を考えており、質の高いサービスの提供が期待できます。また区民の積極的な採用を考えていて、区民雇用の促進が期待できます。4⑥緊急対応・危機管理への取組については、警備会社と構成団体の管制センターによる一次対応があり、さらに4⑦アクアルームにおける事故防止のため巡回頻度を増やす取組は非常に評価できます。
D委員	5①芝浦港南地区の特性を踏まえた事業提案については、具体的な連携イベントが明記されていて、5②高齢者のいきがづくり、学びの場の提供については、土日また夜間の事業実施や男性の利用促進策の提案があり、そのあたりも評価しました。実現可能性は3点としましたが、全体を通して評価できると感じています。今回1者しか応募がありませんでしたので比較できないのは難しいところですが、事業への適性の有無という点で評価を行いました。先ほど代表団体が構成団体に比べて、事業規模が小さいと話がありましたが、スポーツ施設などの運営会社の中では、かなり実績があり、安心して任せられると感じています。 また、5①芝浦港南地区の特性を踏まえた事業提案のところでは、警察や消防との連携もとれており、5⑤ふれあい、コミュニティ活動の場の提供については、老人クラブや地域と連携し、計画しているところを高く評価しています。 人件費については、定期昇給で年々上がっていくことで経費が嵩んでいくので、もう少し工夫があってもよいのではと思います。
A委員	全体的には非常にいい提案ができています事業者だと考えています。 基本的に提案内容は良いと思い、かなり高い点数をつけました。 評価した点は、5①芝浦港南地区の特性を踏まえた事業提案で、利用していない高齢者への対応を検討している点と、5②高齢者のいきがづくり、学びの場の提供について、男性高齢者や仕事を持っている高齢者への対応を考えている点です。 4⑨職員体制・勤務体系については、柔軟な対応が可能かどうかははっきり分かりませんでした。5④アクアルームを活用した事業の具体的提案については、アクアルームを最大限に活用しているとまではいえないと感じました。5⑤ふれあい、コミュニティ活躍の場の提供について、どの程度参加者が見込めるのかが気になります。5⑧喫茶事業について、朝食メニューを新規に始めると提案していますがこれまでもコロナの影響による制限があったため、実現することができるのか不安なところはありますけれど、意欲は感じられたことから、高い点数をつけました。
委員長	各委員の講評を踏まえ、委員の間で大きな点数の差はそれほどないと思いますが、何かご意見や点数の修正はありますか。提案がわかりにくい部分は、プレゼンテーション後のヒアリングで質問していただければと思います。
C委員	しっかりと運営できる事業者だと思いますので、このままで賛成です。
委員長	それでは点数の修正はなしで、第一次審査の点数を912点で確定とします。
全委員	(異議なし)
委員長	応募事業者を第一次審査の通過者とするのでよろしいでしょうか。

全委員	(異議なし)
	議題2 第二次審査について ・事務局より第二次審査の方法について説明
委員長	それでは、第二次審査について審議します。 まず時間配分について、プレゼンテーション10分以内とヒアリング25分程度の時間配分はいかがでしょうか。
C委員	提案のようにプレゼンテーションの時間ではなくヒアリングの中で確認する方がよいと思うことから、記載の時間配分で賛成です。
B委員	私も同意見です。
委員長	では時間配分については事務局の提案どおりとします。
全委員	(異議なし)
委員長	次にプレゼンテーション時の条件、方法についてご意見をお願いします。 事務局に確認ですが、プレゼンテーション用の紙資料を机上配布して説明するかプロジェクターに映して説明するかは事業者に一任するというところでよろしいでしょうか。
事務局	その通りです。
B委員	プロジェクターに映すだけでなく、紙資料を手元に用意していただきたいです。
委員長	では、基本的にはプレゼンテーション用の紙資料を机上に用意し、加えて事業者の判断でプロジェクターへの投影も可能とするということによろしいですか。
事務局	問題ありません。
委員長	はい、そのようにお願いします。他に何かありますか。
委員長	その他として、プレゼンテーションは基本的に施設長予定者に行っていただき、ヒアリングでの補足説明は施設長予定者以外の方にもお願いできるということによろしいですか。
全委員	(異議なし)
	4 今後のスケジュール
	5 閉会

※委員長における質疑や講評等に関する発言について、「委員」として表記しています。



# 【会議録】

会議名	第3回港区立港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会
開催日時	令和5年7月4日（火）午前9時30分から午前10時45分まで
開催場所	港区芝浦港南地区総合支所103会議室
出席者	出席者 5名 岡本委員長、師岡委員、大淵委員、上村委員、白石委員 欠席者 なし
事務局	芝浦港南地区総合支所管理課長 金田 芝浦港南地区総合支所管理課施設運営担当係長 北野
会議次第	1 開会 2 プレゼンテーション及びヒアリング 3 第二次審査採点及び指定管理者候補者の選定について 4 閉会
配付資料	【配付資料】 資料1 第二次審査選考基準・採点表 資料2 第2回港区立港南いきいきプラザ指定管理者候補者選考委員会会議録  プレゼンテーション用資料（1事業者）  参考資料1 第一次審査集計結果 参考資料2 第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)の方法について 評価メモ

会議の結果及び主要な発言

<p>(発言者)</p>	<p>1 開会</p> <p>2 プレゼンテーション及びヒアリング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者によるプレゼンテーション</li> <li>・委員からのヒアリング</li> </ul>
<p>事業者A</p>	<p>(プレゼンテーション)</p>
<p>C委員</p>	<p>介護予防について、虚弱な方やフレイルになっている方が安心して参加できることが重要ですが、どのような配慮をしますか。</p>
<p>事業者A</p>	<p>申込みの段階で調査票を記入してもらい、その段階で虚弱な方やフレイルの傾向がある方を把握します。その後、指導員が状況を注視し、指導するとともに介護予防の担当者が指導員と連携し、どういった指導方向で進めるか話し合います。また、高齢者相談センターに相談しながら対応していきます。</p>
<p>C委員</p>	<p>これまでいきいきプラザに来ていない方々に来てもらうような提案はありますか。</p>
<p>事業者A</p>	<p>各老人クラブに、会合等で、いきいきプラザで実施している事業や季節イベントの宣伝をしていただくよう協力をお願いします。</p> <p>地域の自治会の掲示板には、イベント情報を掲載している館だよりを掲示していただき、いきいきプラザで実施予定のイベントを周知したいと考えています。</p> <p>他には、運動に関心がない方にも来てもらうきっかけとして100円カレーを提供し、その際にいきいきプラザで行っている事業を宣伝していきたいと考えています。</p>
<p>B委員</p>	<p>いきがいくりのための社会貢献や地域の町会、自治会との結びつきについて具体的な提案はありますか。</p>
<p>事業者A</p>	<p>社会貢献については、町会や自治会主催の祭りなど季節イベントへ職員が積極的参加することで地域の方と連携していきます。そのような活動を通じて、館の存在や館で行っている取組を知っていただくきっかけができると良いと考えます。</p>
<p>B委員</p>	<p>グループを対象としたレクリエーションスポーツなど集団的なプログラムについて考えはありますか。</p>
<p>事業者A</p>	<p>集団的なプログラムの一例として、ウクレレ教室を考えています。申込段階では個人参加ですが、継続して取り組まれる方が多いことから、結果として集団的なプログラムになります。高齢者同士のコミュニケーションやふれあいにつながると良いと考えます。</p>
<p>B委員</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の分類が5類になったとしても高齢者においては重症化リスクが高いことから油断できない状況は続きますが、どう対応していきますか。</p>

事業者A	マスク着用や手指消毒の頻度といった感染対策については、来館される方の個々のお考えでお願いすることになります。ただし、施設として手指消毒用のアルコール消毒液の設置や希望者に対するシューズのレンタルなどを通じて感染対策を取りたい方の手助けを行います。また、体力をつけ免疫力を高めるための運動を推し進めていきます。施設管理の面では、定期的に空気環境測定や換気を行うとともに、施設の消毒やスタッフの健康管理など、安全・安心な施設づくりに取り組みます。
E委員	共同事業体としての応募ですが、代表団体と構成団体でどのような連携をして、施設の安全・安心な運営を行いますか。
事業者A	代表団体は、民間のスポーツクラブや指定管理施設の運営を20年以上行っています。人とのつながりや健康づくりについては、長年の経験と実績を活かし、利用者サービスを提供していきます。構成団体は、施設の維持管理を担当しており、施設を利用する方に安全・安心を提供することを使命としています。段差がないか、手すりに劣化がないかなど、維持管理のプロの目で一元的に管理し、事故が起きないように施設管理を行います。運営と施設管理は利用者の安全・安心を守るために連携が必須と考えています。例えば、プールについては安全性が担保されて、初めてアクアウォークなどの介護事業を提供できます。事業メニューや頻度、各種検査の測定結果を双方で共有することで、代表団体、構成団体で一体となって安全な運営に取り組みます。
E委員	法人本部では、施設長やスタッフをどのようにバックアップし、人材を育成していくのか教えてください。
事業者A	これまでも様々なスポーツ振興と健康増進に努めてきました。一番重要なのは、利用者の健康増進にやりがいを持って取り組む社員の定着、その継続雇用であることから教育研修や指導を徹底します。同時に個人の目標設定の促し、及びその管理を行いながら、介護予防指導員をはじめとした資格取得のバックアップを行います。子育てに取り組む職員については、産育休明けの継続雇用を行い、勤務時間を短縮する働き方をできるように法人としての体制を整えています。また、障害を持つ方には配慮をし、働きやすい環境を整えてバックアップしています。
E委員	区民を積極的に採用する計画について、実現性や意気込みを教えてください。
事業者A	区民の方からの応募があった場合は優先して採用します。時間に余裕のある地域の子育て世代の方がいれば、施設運営業務をお願いすることも考えています。区民で勤務されている方々のつながりで、新たな利用者や職員を紹介していただく可能性もあるかと思えます。地域の中の高齢者についても積極的に雇用していきたいと思えます。
D委員	夜間の火災などで避難する方のために、急遽避難所を開設することもあります。どのくらいの時間で体制が整いますか。また、実際に開設時の対応は誰が行いますか。
事業者A	避難所開設については年1回シミュレーションをしています。その際、どの職員が対応にあたるかということも確認しています。風水害などのあらかじめ予測できる状況においては、区と連携し、施設で施設長等が待機します。予測不可能な事態で職員が全て帰宅した場合は、基本的に施設長が対応します。自宅から自家用車で1時間弱程度で着く想定です。施設長の到着までは、区内在住のスタッフと連携を取りながら対応します。施設の安全は一次対応として警備会社と構成団体管制セ

D委員	ンターが対応します。法人本部、構成団体や区の防災課と連携を取り対応していきます。また、女性避難者にも適切に対応できるよう女性職員も配置します。
事業者A	人件費について、定期昇給によるベースアップだけでなく、成果報酬などを想定していますか。
A委員	評価基準に則った評価で昇給を考えています。提案では一律年2%程度の上昇を想定していますが、これは物価上昇も加味したものです。利用者への安定したサービスの提供や、顔なじみの上で構築される関係性を重視しているため、短い期間での人事異動は原則想定していません。成果報酬については今後検討していきます。
事業者A	一言で表現すると、どんな施設にしたいですか。
A委員	来館した際に、近隣の高齢者の皆さんが安心できる施設です。高齢者の特性を理解しているスタッフを配置し、施設にきた方が安らぎの中で健康やいきがづくり、コミュニティを形成していくことを重視して運営します。
事業者A	芝浦港南地区には台場地区も含まれています。本施設とは距離があるため来館しづらい印象がありますが、台場地区の高齢者支援はどう考えますか。
A委員	台場地区の方へのアプローチは区や台場高齢者在宅サービスセンターと連携し、今後検討していきます。また本施設は区内のいきいきプラザで唯一プールがありますので、区内全域から来館されることが想定されます。他地区からいらっしゃる方にも快適に過ごしていただけるよう工夫を考えます。
事業者A	プールが本施設の特徴ですが、障害や病気などで足が不自由な方への対応は考えていますか。
A委員	水中は地上より弱い筋力で運動できることからプールを利用する方は比較的足腰が弱い方も多いと想定されるため、そのような方たちが利用しやすいよう、トイレの洋式化を提案しました。また、プール外での転倒についてもスタッフによる監視をし、スタッフ間で連携し見守りを強化する必要があると考えます。
事業者A	提案に100円カレーの提供がありましたが、ひとり暮らしの高齢者は栄養不足の方もいます。栄養バランスのとれるランチプレートの提供などは計画していますか。
E委員	ご飯やみそ汁がある定食メニューは考えています。新型コロナウイルス感染症の行動自粛の影響により、低栄養になったり、痩せてしまったりする高齢者がいたことから、手軽な100円カレーを食べてまずは顔見知りの方たちと楽しんでいただくとともに、それが刺激となり、食べることへの意識付けを行いたいと思い提案しました。
事業者A	いきいきプラザの利用者数が、新型コロナウイルス感染症の影響により、それ以前より70~80%程度となっています。新型コロナウイルス感染症流行以前に利用していた方を呼び戻すような策はありますか。
A委員	本施設については新型コロナウイルス感染症流行以前と比べて、大きく利用者数が減少していないようです。最近、これまで来ていただいていた方の利用回数も回復しているようです。新規の利用者への働きかけと同様に、新型コロナウイルス感染症をきっかけに外出を控えておられる方にも来ていただけるよう、丁寧に周知していきます。
事業者A	男性高齢者を呼び込むような施策は考えていますか。
事業者A	本施設の特徴でもあるプールやトレーニングルーム、お風呂の利用者の男女比は半々程度であることからそこをきっかけとし、教室や事業の参加へつなげること

	<p>が課題だと考えています。その中で男性に特化したヨガ教室を提案しました。ヨガは女性の参加率が高いので、あえて男性に特化した教室を展開することで、男性が参加しやすいような環境を考えていきます。</p> <p>3 第二次審査採点及び指定管理者候補者の選定について ・採点表及び集計</p>
委員長 C委員	<p>各委員の皆様から講評をお願いします。</p> <p>おおむね信頼できる事業者であると評価しています。特に施設長候補者が利用者の目線に立って考えようとしているところに誠意を感じました。区民の採用や災害時の体制については検討されるもののヒアリングの際において少々物足りない回答があったため3点としました。</p>
B委員	<p>総合的に運営していくのに問題はないと判断しました。施設運営に対する意欲や経験値に基づく具体的な施策を考えていたため、それぞれ高めの評価をしました。今後地域の人口が減り少子化になることを考えたとき、高齢者でも障害者でも地域と手を取り合って貢献できる仕組みが必要かと思うので、そのような方向性の提案が欲しかったです。新型コロナウイルス感染症対策についても高齢者の場合は重症化しやすいということもあるので、早く異変に気付けるような気配りがあると良かったです。</p>
E委員	<p>全体を通してこの施設を管理運営できるレベルと評価しました。特に施設長候補者の考えや質疑のやり取りを聞いた際、施設が果たすべき役割や現状・課題を深く理解しており、長としての熱意や積極性についても高く評価しました。高齢者の食のこともについても、まずは食べること自体の意義を知ってもらうという考えについて高く評価しました。災害時の体制については、安全・安心の確保に向け着実な計画となるよう、区と協議を進めてもらいたいと思います。</p>
D委員	<p>スポーツ施設の運営実績が豊富で、安定感があり、安心して任せられると思い、全体的に高めの評価にしました。施設長候補者に十分なコミュニケーション能力があり、熱意を感じました。港南地域の特性、施設の設置目的や使命を理解しながら、地域との関係性を構築しようとしている点についても、地域の方からも評価されていくのではと期待が持てました。プレゼンテーション及びヒアリングでは、高齢者のいきがづくりや健康づくりの具体的取組について詳細に触れられているとともに、利用者個々の状況を踏まえた働きかけや関係機関との連携について聞くことができ、期待が持てました。人件費については今後も高騰が続くと予想されることから、引き続き検討をお願いします。</p>
A委員	<p>全体的に高めの評価にしました。施設長候補者の意欲が感じられました。高齢者の食について話を聞いた際も、個別の高齢者の状況をよく見ていたと感じましたし、この施設をお任せできると感じました。台場地区の高齢化については今後進んでいくことが想定されるため、今のうちから芝浦港南地区のいきいきプラザとして宣伝をしていくことも必要だと思いました。</p>
委員長	<p>点数の確認となりますが、第二次審査は、事業者Aは合計500満点中381点です。第一次審査の得点が912点でしたので、総合得点は1,293点です。点数の変更はないようですので、点数を確定し、事業者Aを港区立港南いきいきプ</p>

全委員	ラザ指定管理者候補者として決定します。よろしいでしょうか。
委員長	(了承) 事業者Aを当委員会では指定管理者候補者として決定いたします。
	4 閉会

※委員長における質疑や講評等に関する発言について、「委員」として表記しています。